

## プレスリリース

キャンプでもふっくらご飯。  
ソロキャン飯にちょうど良い、ホーロー素材のご飯鍋「放浪ヒトリガマ」発売。

弊社アウトドア用品ブランド「[DOD\(ディーオーディー\)](#)」は、2021年6月24日(夕方ごろの販売開始予定)、キャンプでお米を炊くという浪漫を叶えるホーロー素材のご飯鍋「放浪ヒトリガマ」を直営ECストア「[DOD STORE](#)」にて発売します。

優れた蓄熱性がお米に均一な熱を伝え、ご飯をふっくらとした仕上がりに。

キャンプでも、一人でも、美味しいご飯を炊きたい。そんなソロキャンパーの熱い想いを叶えます。

DODの地元、大阪の老舗ホーロー加工メーカー「[ovject](#)」とのダブルネームで企画しました。



製品ページ: [https://www.dod.camp/product/pp1\\_860\\_bk/](https://www.dod.camp/product/pp1_860_bk/)

### ■企画者のヒトコト■

「直火で炊いた米は旨い」と思わせてくれるホーロー製のお釜です。

キャンプはもちろん自宅にも馴染むデザインにこだわっており、炊飯釜だけでなく深底鍋としても使えるのでこれ一つで様々な料理に活用可能。ぜひ作ったことのないレシピにも挑戦してみてください。

### ■広報ツジのヒトコト■

好評発売中の「[放浪フタリパン](#)」と同じく、そのまま食卓に並べられ、フタも小皿やミニサイズの平鍋として使えるというスマートな仕掛けが詰まったアイテム。家でも外でも、料理がより楽しくはかどります。

## ■製品特徴■

### 1. 直火OK！ホーローはキャンプ飯との相性抜群

ホーローはシーズニング等の準備不要ですぐ使え、直火もオーブンもOK。  
においや汚れが付きにくいのでお手入れもカンタンです。



### 2. 固形燃料を使ってほったらかし炊飯

固形燃料を使ったほったらかし炊飯も可能。  
モリモリ食べたいあなたに嬉しい1.5合炊きサイズで、安心のメモリ付きです。



### 3. 一人鍋や煮物も美味しく調理

深みがある鍋型なので、一人鍋や煮物の調理にも活躍します。そのまま食器としても使用でき、冷めても簡単に温めなおすことが可能です。



### 4. ヒョイツと運んでカチャッと外す

放浪ヒトリガマで完成した料理は、付属のハンドルでそのままサーブ可能。ハンドルを外して器として使うことでテーブル上がスッキリし、料理を食器へ移し替えることなくアツアツで食べられます。洗い物も減っていいことづくめ。



### 5. 調理もできて皿にもなるフタ

フタは小皿としても使用可能。こちらで直火での加熱ができるため、冷めてしまった料理も出来たての美味しさをカンタンに復活させられます。



### 6. 食卓になじむマットな質感

オリジナル釉薬により、まるで陶器を思わせるようなマット感を実現。ソトでも家でも、料理の温かみを引きたてます。



## ■スペック■

【ブランド名】 DOD(ディーオーディー)

【製品名】 放浪ヒトリガマ

【型番・カラー】 PP1-860-BK・ブラック

【サイズ】 (約) 本体:直径18×高さ6cm、蓋:直径15.2×高さ2.3cm、ハンドル:W5.7×D16.5×H3.1cm、  
本体+蓋セットサイズ:(約)直径18×H7.9cm

【重量(付属品含む)】 (約) 685g

【容量】 (約) 650ml※適正容量

【材質】 本体、フタ:ホーロー用鋼板(鉄)、ハンドル:ステンレス、磁石取っ手:シリコン、磁石

【セット内容】 本体×1、フタ×1、ハンドル×1、磁石取っ手×1

【販売価格】 8,800円(税込)

※映画・TV プログラム・誌面づくりの撮影用小道具として、

またイベントでの使用等、製品の貸出し、プレゼント企画につきましてもお気軽にお声掛けください。

※必要な画像は製品ページよりご利用ください。

紙面掲載等で高画質画像が必要な場合は別途ご連絡ください。

なお、掲載いただける前に一度ご連絡いただくようお願いいたします。

その他質問等お気軽にお問い合わせください。

## ■お問い合わせはこちら■

DOD担当 棚村(たなむら)、辻(つじ)

[ Tel ] 050-5306-1902(広報直通)

[ 住所 ] 大阪府東大阪市川俣1丁目14番33号

[ E-Mail ] pr@be-s.co.jp

[ お問い合わせフォーム ] [こちら](#)

※送付が不要な場合は、誠にお手数ではございますが、上記アドレスまで「送付不要」の旨、ご返信お願いいたします。

## [DODブランドコンセプト](#)

Stay crazy !

DODはクレイジーなアウトドアブランド。

子供みたいに圧倒的な遊び心を持ち続けることで、良い意味でクレイジーな大人を増やすことをミッションとしています。

